

**衛星データ活用アワード2024**  
**NEDO Challenge, Satellite Data for Green Earth**

**～環境およびエネルギー分野のビジネス創出～**

**応募要項**

**2024年7月**

衛星データ活用アワード2024実行委員会

# 目次

1. 衛星データ活用アワード趣旨.....	2
2. 運営体制 .....	2
3. 応募について.....	3
4. 選考プロセス.....	8
5. 審査について .....	9
6. 表彰 .....	9
7. その他の留意事項 .....	10

## 1 衛星データ活用アワード趣旨

衛星データ活用アワードは、「NEDO懸賞金活用型プログラム」“NEDO Challenge, Satellite Data for Green Earth”と連携した衛星データ活用プログラムです。

本プログラムは事業化を目指すベンチャー企業、個人、学生、異業種等から、幅広く応募を募り、グリーン分野の課題解決につながるビジネスアイデアを募集します。

優れた提案には、協賛企業により表彰および賞金を授与します。宇宙業界関係者に留まらず、広くビジネスアイデアを募集しますので、ベンチャー企業、個人、学生、異業種等の積極的な参加を期待します。



本事業のプロセス（予定）

## 2 運営体制

衛星データ活用アワード2024は、「衛星データ活用アワード2024実行委員会」により主催・運営されています。

「衛星データ活用アワード2024実行委員会」は、宇宙サービスイノベーションラボ事業共同組合及び以下の協賛企業により構成されています。

- NTTコミュニケーションズ株式会社
  - 調整中
- (追加募集中)

主催・運営： 衛星データ活用アワード2024実行委員会

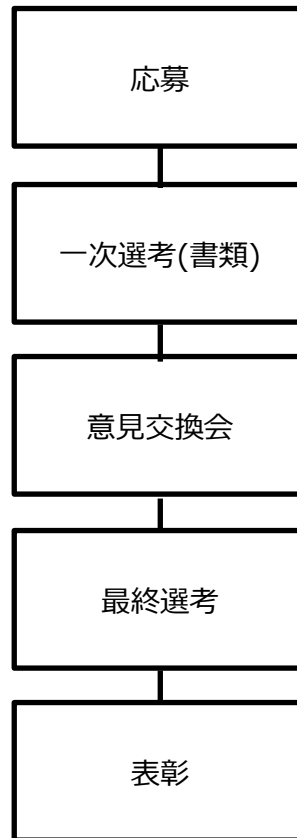
協力： 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

### 3 応募について

#### (1) 応募の流れ

宇宙を活用したビジネスアイデアを応募後、書類選考（一次選考）を経て、協賛企業および専門家等による意見交換を通じてブラッシュアップを図り、アイデアの事業化に向けた支援を行います。

そして、最終選考会ではブラッシュアップされたビジネスアイデアを、協賛企業等の前で発表を行い、優秀なアイデアには賞が授与されます。併せて、表彰式においてビジネスマッチングの機会が提供され、その後の新事業創出を支援します。アイデア応募から表彰までの流れは以下の通りです。



#### (2) 応募期間

2024年7月中旬～2024年9月30日（月）

### (3) 応募資格

日本国内の個人又はグループとします。企業や大学等への所属の有無は問いません。

(なお、未成年の方は、成年の方とのグループでの参加をお願いします。)

#### 【注意事項】

- 反社会的勢力である者、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流がある者、また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され又は経営に関与している事実がある者は、応募することができません。
- 機関投資家等から資金調達を行っている場合であっても応募が可能です。
- NEDO Challenge, Satellite Data for Green Earth応募者も応募が可能です。
- 明らかに事業化を目指す意思がないビジネスアイデアの応募は選考対象外となります。
- 上記に関わらず、当実行委員会が不適切と認めた応募者については、実行委員会の判断により応募資格取り消しとさせていただきます。

#### (4) 応募テーマ

応募テーマは協賛企業テーマと共通テーマがあります。最新の協賛企業テーマは、ホームページをご確認ください。

ホームページURL : [https://ssil.tech/satellite\\_data\\_award\\_2024.html](https://ssil.tech/satellite_data_award_2024.html)

協賛企業テーマ	
NTTコミュニケーションズ	宇宙ネットワークを活用した豊かで住みやすい未来を創造するアイデアを募集します

共通テーマ	
テーマ1	カーボンプレジット（グリーン・ブルーカーボン等）
テーマ2	エネルギーマネジメント（風力・太陽光等）
テーマ3	気候変動・環境レジリエンス（火災・水害・生物多様性等）

#### 【テーマの詳細】

##### 協賛企業テーマ

##### NTTコミュニケーションズ

ドコモビジネス（NTTコミュニケーションズ）の使命、それは人と世界の可能性をひらくコミュニケーションを創造することです。インターネットをはじめとするICT技術を活用することで、さまざまな社会課題を解決し、人々の暮らしが豊かになりました。これからは6G時代の到来で宇宙にまでネットワークが広がります。これまで解決できなかったより複雑な社会課題にもチャレンジし、さらなる持続可能な社会の実現を目指します。この動きを加速するために、NTTグループの宇宙プロジェクト（NTT C89）も立ち上がりました。衛星通信とIoTを活用して宇宙と地球をつなぎ、カーボンニュートラルと環境保護を推進することで、人々がより住みやすい環境を実現する革新的なアイデアをお待ちしております。

※ 本件は、NTTグループが展開する宇宙ビジネス分野におけるブランド「NTT C89（エヌティティ シー・エイティ・ナイン）」、およびGXソリューションブランド「NTT G×Inno（エヌティティ ジーノ）」の取り組みの1つです。

##### 共通テーマ

- テーマ1 カーボンプレジット（グリーン・ブルーカーボン等）
  - 森林、農地、水域、海洋等を対象にした、MRV（測定・報告・検証）等の観点から、カーボンプレジットの品質や信頼を高めるもの
  - カーボンプレジットの創出・流通を促す貢献につながる、森林、農地、水域、海洋の、より適切かつ効率的な維持管理の実現等、業界・個社の抱える課題を解決するもの
- テーマ2 エネルギーマネジメント（風力・太陽光等）
  - カーボンニュートラルの実現にむけて、適地探索、発電電力量予測、需要予測等の観点から、再生可能エネルギーの普及促進に貢献するもの
  - 関係する事業者・行政等における意思決定の支援や、点検・保守等における業務の効率化といった、業界・個社の抱える課題解決に貢献するもの

- テーマ3 気候変動・環境レジリエンス（火災・水害・生物多様性等）

- 気候変動に伴う災害対応や生物多様性保護といった、激甚化する風水害に対する被害軽減や、火山・林野火災等の早期検知等の環境レジリエンスの強化に資するもの
- 生物多様性の維持管理及び回復をはじめとする自然資本の回復に関する課題解決に貢献するもの
- 関係する事業者・行政等における意思決定の支援や業務の効率化といった、業界・個社の抱える課題解決に貢献するもの

**【応募の補足】**

- 1つの提案で協賛企業テーマと共通テーマ1つへの応募が可能です。  
例) 協賛企業テーマと共通テーマ1への応募
- 共通テーマへの応募は提案内容に応じて、いずれか1つを選択してください。
- 複数の共通テーマへ応募することもできますが、各テーマへの応募数は1つまでとします。  
例) 「共通テーマ1と協賛企業テーマ」と「共通テーマ2」と「共通テーマ3」への応募。
- 提案は、既の実証されているものに限らず、将来実現すべき技術等でも構いません。
- なお、テーマを提示した協賛企業からビジネスアイデアに対する支援を確約するものではありません。

## (5) 応募方法

ホームページから必要な書類[様式1]提案書をダウンロードし、必ず受付期間内に下記メールアドレスまでご提出ください。指定された様式以外での応募は認められません。

### 【提出書類】

[様式1] 提案書

応募書類は、下記サイトよりダウンロードしてください。

URL: [https://ssil.tech/satellite\\_data\\_award\\_2024.html](https://ssil.tech/satellite_data_award_2024.html)

### 【提出先】

E-mail: [satellite\\_data\\_award\\_2024@ssil.jp](mailto:satellite_data_award_2024@ssil.jp)



## 4 選考プロセス

応募アイデアは、書類選考による一次選考、プレゼンテーション審査による最終選考を行います。一次選考を通過された応募者に対しては、協賛企業および専門家等による意見交換を受ける機会を提供します。最終選考会では、オンラインによるプレゼンテーション審査により各スポンサー賞を選定いたします。

応募受付	2024年7月中旬～9月30日（月）
一次選考	一次選考は書類審査で行われます。必要に応じて、応募者への問い合わせ等が行われる場合があります。  ・ 選考結果は10月中旬頃（予定）にご連絡いたします。
意見交換会	10月中旬～12月上旬
最終選考	2024年12月中旬頃（予定）にオンラインにて、プレゼンテーション形式による最終選考会を開催いたします。 審査項目に基づき、協賛企業の審査員による協議の上、決定いたします。
表彰	2025年1月23日（木）に表彰を行います。

## 5 審査について

一次選考、最終選考 いずれも下記の審査項目に基づき、審査を行います。

審査項目	審査の内容
事業の妥当性	募集したテーマに基づき、宇宙という素材を活用した事業を創出出来る内容であるか ・ テーマ課題を的確に捉えているか ・ 協賛企業サービスとのシナジーが得られるか、など
事業の実現性・収益性	事業仮説が立てられており、将来的に収益が見込める内容であるか ・ 事業における顧客や付加価値が想定・提示されているか ・ 類似するサービスとの差別化などが提示できているか ・ 事業化に向けたスケジュールやマイルストーンが提示されているか ・ 技術的な課題及び対応方針が認識されているか、など
事業の技術の妥当性	提案された事業に利用もしくは開発するシステムについて衛星データの利用に関する技術が実現可能なレベルにあるか ・ 衛星データを利用した開発や事業を進めるための技術シーズを有しているか、技術シーズを創出できる見込みがあるか、など

## 6 表彰

表彰式では以下の通り表彰を行います。

【協賛企業テーマまたは共通テーマから1つ】

- ・ NTTコミュニケーションズ賞 300万円

【共通テーマから各1つ】

- ・ 調整中 100万円

## 7 その他の留意事項

### ● 応募された提案に関する知的財産権

- 応募された提案に関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属します。
- 応募された提案は、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限り、万一、応募提案が第三者の権利を侵害している場合又は侵害のおそれがあると当実行委員会が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含みます）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

### ● 応募された提案の要約の取り扱い

- 応募フォームに書かれた情報やファイナリストによる最終選抜会での様子等は、主催者が広報PRのために雑誌、書籍、ウェブサイト、メールマガジン等の各種媒体で発表又は利用する場合がありますことご了承願います。これに伴って応募者が書かれた情報を要約、翻訳など、一部変更することがあります。

### ● 選抜会後の経過報告

- 最終選抜会出場者には、受賞有無にかかわらず、その後の経過をヒアリングすることがあります。

### ● 個人情報の取扱い

#### 1.個人情報の利用目的

衛星データ活用アワード2024実行委員会及びその事務局（以下、「運営者」と言います。）は、衛星データ活用アワード2024（以下、「本コンテスト」と言います。）の応募により取得した個人情報を、以下の目的で利用し、応募者の同意がある場合を除き、その他の目的に利用することはありません。

- ① 本コンテストの運営
- ② 応募者への連絡（登録情報に関する確認、問い合わせ、審査結果通知など）
- ③ 審査結果や受賞の公表
- ④ 応募者への取材
- ⑤ NEDO Challenge, Satellite Data for Green Earthに関する情報提供
- ⑥ 取得時に別途通知または明示した利用目的
- ⑦ その他、上記に関連する目的

#### 2.個人情報の第三者への提供

運営者は、原則として、あらかじめ応募者の同意なく取得した個人情報を第三者に提供いたしません。

#### 3.個人情報処理の委託

運営者は、個人情報を取り扱う業務の一部を、運営者と機密保持に関する覚書を取り交わした企業等に外部委託することがあります。

### 【個人情報の取り扱いに関する問い合わせ先】

運営者の個人情報保護方針あるいは運営者保有の個人情報に関するお問合せ等は、下記までご連絡ください。

衛星データ活用アワード2024実行委員会（事務局：宇宙サービスイノベーションラボ事業協同組合）

E-mail: [satellite\\_data\\_award\\_2024@ssil.jp](mailto:satellite_data_award_2024@ssil.jp)

<注意事項>

※選考に関する個別のお問合せにはお答えできません。

※最新スケジュールは、ウェブサイト等でお知らせします。

※会場開催にあたって、交通費は支給致しません。

※オンライン開催にあたっては、オンライン環境は各自でご用意ください。

以上